



倉山かずゆき

くらしの相談 担当者レポート Vol.3

発行日：令和2年1月27日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：鬼頭 圭介
編集者：倉山 和之
印刷所：トヨタループス(株)

～ごあいさつ～

明けましておめでとうございます！昨年は皆様からの多大なるご尽力を賜り、市政の場へ送り出していただき、心より感謝を申し上げます。本年も引き続き、ご支援賜りますようお願い致します。
さて今回の市政レポートは、活動のトピックスと昨年末の12月議会において補正予算や議案について審議した主な内容を報告させていただきます。

■ 活動トピックス

・ 各支部活動

組合職域の活動



高岡工場駅伝大会



下山工場駅伝大会



明知工場駅伝大会



高岡支部 くらしの相談トーク



冬期連休前交通安全立哨

・ 国、市への働きかけ

市民フォーラム会派の活動



台風被害への募金活動

豊田市社会福祉協議会を通じて、義援金を寄付いたしました



各省庁へ要望

ここがポイント

国道の整備や矢作川浸水対策として「鶴の首狭窄部」改良工事の早期実現を要望。矢作川は国の管理の為、予算を計上し、早く整備していただく事を望みます。



市の消防・消防団へ要望

ここがポイント

救命ボートなど、消防団設備整備の必要性を確認すると共に、国への補助拡充を検討。補助対象になっていない設備や装備品を見直し、補助対象となる事を望みます。

■ 12月議会 議案・補正予算など

・一般質問

【テーマ】ウォーカブル推進都市に向けた“まちづくり”

※豊田市は令和元年8月にウォーカブル推進都市への参画を決定しました



今年はクリムト展やあいちトリエンナーレなど、文化ゾーンでの賑わいや、ラグビーワールドカップ2019の開催により国内外からたくさんの方が来訪され、大変な盛り上がりとなりました。今後もスタジアムアベニューを中心とした都心エリアが、**日常的なにぎわいへとつながる取組みが必要**であると考え、**ウォーカブルを取入れた今後の取組み**について質問をしました。



◆質問①：国土交通省から各自治体へ展開をされた**ウォーカブル推進都市**とはどのような取組みなのか、その概要について問う。

◇回答①：都市再生の取組みをさらに進めるため、公共的空間において「**居心地が良く歩きたくなるまちなか**」を形成していく。またイノベーションの創出等に繋げることを目的とし、**まちなかを「車中心から人中心の空間へ」と転換**するため、本市では**駅前の一休モール化を整備**していく。

◆質問②：**駅から文化ゾーンへの歩行空間**を、ウォーカブルという観点からどう整備していくのか、考えを問う。

◇回答②：「わくわく感」や「楽しさ」を感じながら回遊できる空間にすることが必要と考えている。「**けやき通り**」と「**緑陰歩道**」の2ルートを現時点で想定しており、**歩きながら芸術を楽しめるアート作品の設置など歩行空間の装飾**が考えられる。



・議案、補正予算など

豊田市北部給食センター移転

イメージ図



豊田市学校給食センター条例

令和2年4月新施設の運営開始に向け、**井上町から亀首町へ移転**となるため、所在地を変更

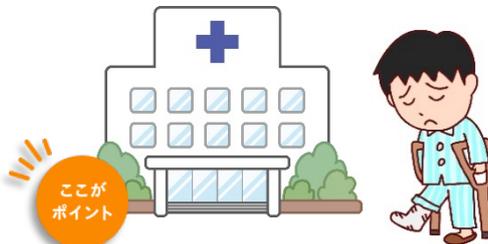
提供食数：10,000食/日

アレルギー対応食100食/日（令和2年9月～）

（小学校16校、対象校（園）：38校園

中学校7校、こども園15園）

医療費助成対象の拡大



令和2年4月から、子育て中の世帯の経済的な負担を軽減させるため、**高校生・大学生など**に対して**入院に関する医療費助成**の対象とする

区分	現行	拡大後
0歳～中学生 (15歳到達の年度末まで)	入院・通院	入院・通院 (変更なし)
高校生等 (18歳到達の年度末まで)	対象外	入院 (償還払い)
大学生等(大学院生は対象外) (24歳到達の年度末まで)	対象外	入院 (償還払い)

※在学中の者に限る

運転免許更新時の認知機能検査実施



県内市町村で初めて実施!



令和元年12月から、**75歳以上の運転者**が運転免許更新時に受検する**認知機能検査**を**市役所支所で受検実施**

月1回ずつ認知機能検査実施者が支所に出向き実施（検査時間30分間）

場所：小原支所、稲武支所

■ 暮らしの相談内容

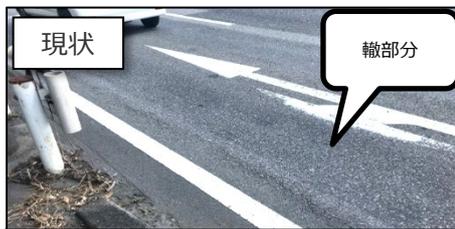
相談内容

高岡工場 成形門までの歩道において、雨天時、道路上の凹みに溜まった水が、車のタイヤで跳ね上げられて雨水がかかってくる

ここがポイント

車を運転する側にとっても、急にハンドルをとられたり、車線変更がしにくくなると考えます

現状



市道において、車などの重みによって轍ができてしまっている

修繕後



市の道路維持課へ修繕依頼し、凹み部分をアスファルトにて部分修繕を実施